

千葉労働局発表
平成23年1月18日

担当	千葉労働局職業安定部 職業安定課長 山口 節夫 職業安定課長補佐 中村 芳明 電話 043(221)4081
----	---

平成23年3月新規学校卒業予定者の就職内定状況等について ～ 就職未内定者に対する「卒業前の集中支援」を実施します！ ～

本日、厚生労働省及び文部科学省では、平成22年度新規学校等卒業予定者の就職内定状況を発表いたしました。この結果、新規大学卒業予定者の就職内定率（平成22年12月1日現在）は平成8年度（平成9年3月卒業）の調査開始以来過去最低の水準となるなど、新規学校卒業予定者の就職環境は非常に厳しいものとなっています。

千葉労働局がとりまとめた、平成23年3月新規学校卒業予定者の就職内定状況（調査方法の相違に留意願います。）は次のとおり、昨年をわずかに上回るものの、非常に厳しい状況となっています。

厚生労働省においては、これまでも新卒者・既卒者の就職支援のための各種の対策を実施してきたところですが、今般、文部科学省の連携により、未内定者を対象とした「卒業前の集中支援」に取り組むこととしました。

これらの取組を徹底し、卒業までに1人でも多くの方の就職が決定するよう、全力を尽くしてまいります。

就職内定状況

1 新規大学等卒業予定者の就職内定状況等（平成22年12月1日現在）

求職者数は22,492人で、前年同期に比べ4.5%の減少。

就職内定者数は10,954人で、前年同期に比べ1.0%の減少。

就職内定率は48.7%となり、前年同期に比べ1.7ポイント上回る。

[大学（大学院を含む）]

・求職者数は16,808人で、前年同期に比べ2.7%の減少。

・就職内定者数は8,053人で、前年同期に比べ0.6%の減少。

・就職内定率は47.9%となり、前年同期に比べ1.0ポイント上回る。

[短大]

・求職者数は1,555人で、前年同期に比べ5.8%の減少。

・就職内定者数は574人で、前年同期と同数。

・就職内定率は36.9%となり、前年同期に比べ2.1ポイント上回る。

[専修学校（高専を含む）]

・求職者数は4,129人で、前年同期に比べ10.7%の減少。

・就職内定者数は2,327人で、前年同期に比べ2.7%の減少。

・就職内定率は56.4%となり、前年同期に比べ4.7ポイント上回る。

上記調査は、千葉労働局管内の大学等32校、短大12校、専修学校（高専含む）58校が12月1日時点で学生からの報告等により把握している内定状況等を取りまとめたものです。本調査は大学等の協力により可能な範囲で把握した数字を取りまとめており、報告のない学生や連絡の取れない学生などは未内定として計上しています。

なお、厚生労働省及び文部科学省が公表している「大学等卒業予定者の就職内定状況調査」は抽出調査として実施しており、調査時点ごとに、電話・面接等の方法により抽出した学生全員に対して学校を通じて内定状況を確認した結果であり、調査方法等が異なることから、この調査と直接数値を比較できるものではありません。

2 新規高等学卒業予定者の就職内定状況等（平成22年11月末日現在）

就職内定者数は3,345人で、前年同期に比べ0.5%の増加。
就職内定率は64.6%となり、前年同期に比べ0.8ポイント上回る。
求人数は5,005人で、前年同期に比べ0.8%の増加。
求職者数は5,176人で、前年同期に比べ0.8%の減少。
求人倍率は0.97倍となり、前年同期を0.02ポイント上回る。

3 新規中学卒業予定者の求人・求職状況（平成22年11月末日現在）

求人数は22人で、前年同期に比べ33.3%の減少。
求職者数は72人で、前年同期に比べ30.1%の減少。
求人倍率は0.31倍となり、前年同期を0.01ポイント下回る。
注）中学生の採用選考については、1月1日以降となります。

「卒業前の集中支援」による就職支援の強化

卒業までに1人でも多くの未内定者の就職を決定するため、「卒業前の集中支援」として、次の対策を実施します。

- 1 卒業後3年以内の既卒者を採用した事業主への奨励金の対象者を平成22年度卒業予定者の未内定者まで拡充、未内定者の採用機会を増やします。
（平成22年2月1日より、今年度限りの特例措置。）
- 2 ジョブサポーターが、未内定者に対し、個別に求人情報の提供などを行います。
- 3 大学等に配置したキャリアカウンセラーとハローワークのジョブサポーターの連携を進めます。

今後の就職面接会の実施予定

新規学校卒業予定者に対する就職面接会を下記のとおり開催します。

対象者	開催日時 (時分～時分)	開催場所	担当安定所等	電話番号
高校生	平成23年1月18日 (13:30～16:30)	ハローワーク木更津	ハローワーク木更津	0438 (25) 8609
		木更津市富士見1-2-1		
30歳代までの若年者	平成23年1月19日 (12:00～16:00)	ホテルグリーンタワー幕張	千葉県 千葉労働局	043 (221) 4081
		千葉市美浜区ひび野2-10-3		
高校生	平成23年2月3日 (12:00～16:00)	ホテルポートプラザちば	ハローワーク千葉	043 (242) 1181
		千葉市中央区千葉港8-5		
30歳代までの若年者	平成23年2月23日 (14:00～17:00)	きららホール(船橋市文化創造館)	ジョブカフェちば ふなばし新卒応援 ハローワーク	047 (426) 8474
		船橋市本町1-3-1 フェイビル6F		
大学生等	平成23年2月24日 (13:00～16:15)	市川グランドホテル	市川市 市川商工会議所 ハローワーク市川	047 (370) 8609
		市川市市川1-3-18		

平成23年3月大学等新卒者就職状況(12月1日現在)

千葉労働局職業安定部

		平成23年3月卒業予定者		平成22年3月卒業予定者		前年同月比	
			女子		女子	% (ポイント)	女子
大学 (大学院)	卒業予定者	23,457	-	23,626	-	0.7 %	-
	求職者数	16,808	5,745	17,281	6,017	2.7 %	4.5 %
	就職内定者数 (内定率)	8,053 (47.9)	2,641 (46.0)	8,103 (46.9)	2,964 (49.3)	0.6 % (1.0P)	10.9 % (3.3P)
	未就職者数	8,755	3,104	9,178	3,053	4.6 %	1.7 %
短期大学	卒業予定者	1,871	-	1,945	-	3.8 %	-
	求職者数	1,555	1,449	1,651	1,568	5.8 %	7.6 %
	就職内定者数 (内定率)	574 (36.9)	555 (38.3)	574 (34.8)	554 (35.3)	0.0 % (2.1P)	0.2 % (3.0P)
	未就職者数	981	894	1,077	1,014	8.9 %	11.8 %
専修学校 (高専)	卒業予定者	4,861	-	5,345	-	9.1 %	-
	求職者数	4,129	2,130	4,624	2,271	10.7 %	6.2 %
	就職内定者数 (内定率)	2,327 (56.4)	1,182 (55.5)	2,391 (51.7)	1,135 (50.0)	2.7 % (4.7P)	4.1 % (5.5P)
	未就職者数	1,802	948	2,233	1,136	19.3 %	16.5 %
計	卒業予定者	30,189	-	30,916	-	2.4 %	-
	求職者数	22,492	9,324	23,556	9,856	4.5 %	5.4 %
	就職内定者数 (内定率)	10,954 (48.7)	4,378 (47.0)	11,068 (47.0)	4,653 (47.2)	1.0 % (1.7P)	5.9 % (0.2P)
	未就職者数	11,538	4,946	12,488	5,203	7.6 %	4.9 %

大学(大学院)32校、短大12校、専修学校(高専)58校

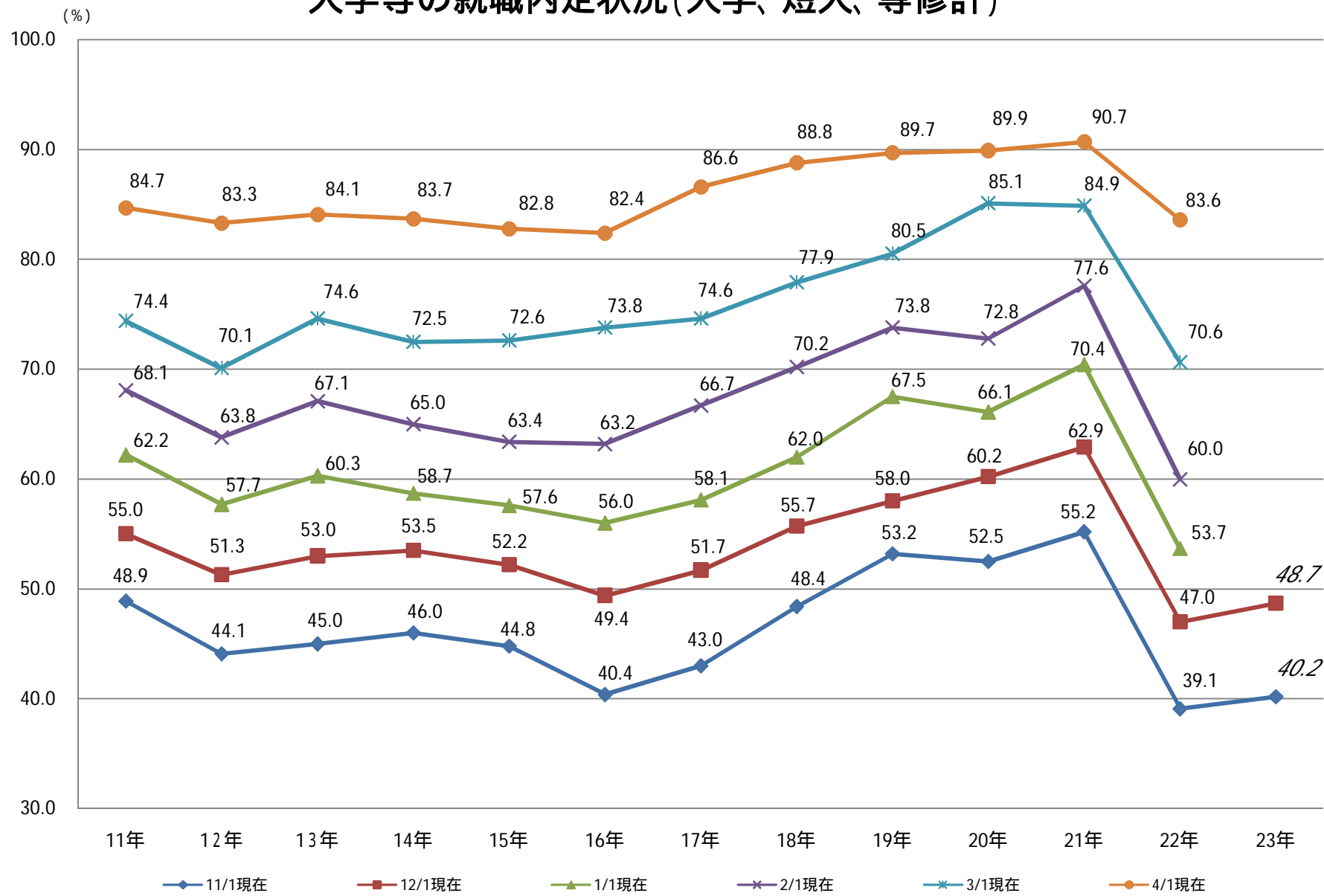
平成23年3月新規学校卒業予定者の求人・求職・就職内定状況（平成22年11月末現在）

千葉労働局職業安定部

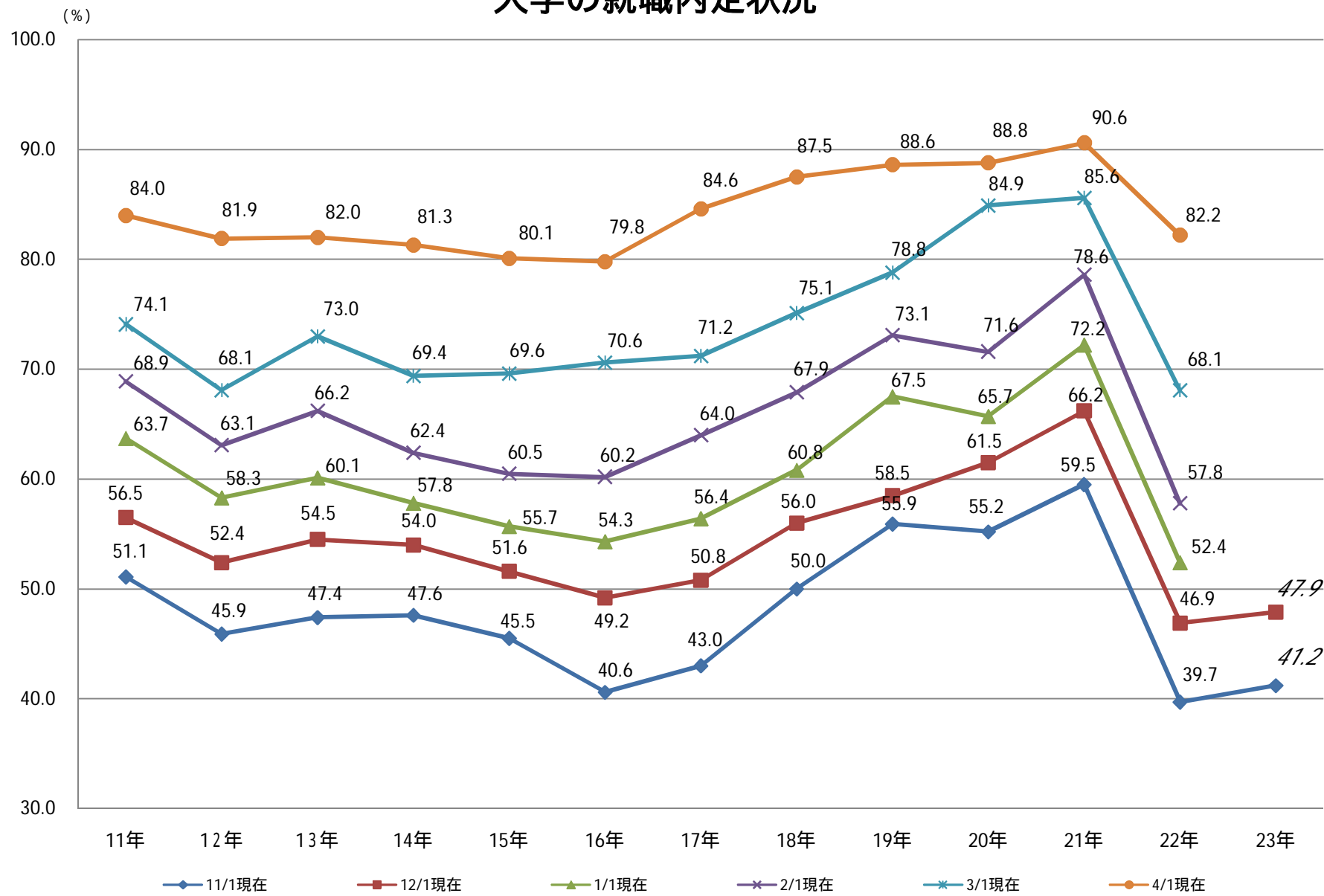
項 目		平成23年3月 卒業予定者	平成22年3月 卒業者	対前年同月比
中学	1 求人数	22 人	33 人	33.3 %
	2 求職者数	72 人	103 人	30.1 %
	3 就職内定者数			
	4 求人倍率	0.31 倍	0.32 倍	0.01 P
	5 就職内定率			
	6 未内定者数	72 人	103 人	30.1 %
高校	7 求人数	5,005 人	4,967 人	0.8 %
	8 求職者数	5,176 人	5,220 人	0.8 %
	9 就職内定者数	3,345 人	3,328 人	0.5 %
	10 求人倍率	0.97 倍	0.95 倍	0.02 P
	11 就職内定率	64.6 %	63.8 %	0.8 P
	12 未内定者数	1,831 人	1,892 人	3.2 %

注) 中学校卒業予定者に係る採用選考及び採用内定の開始日は1月1日からとなります。

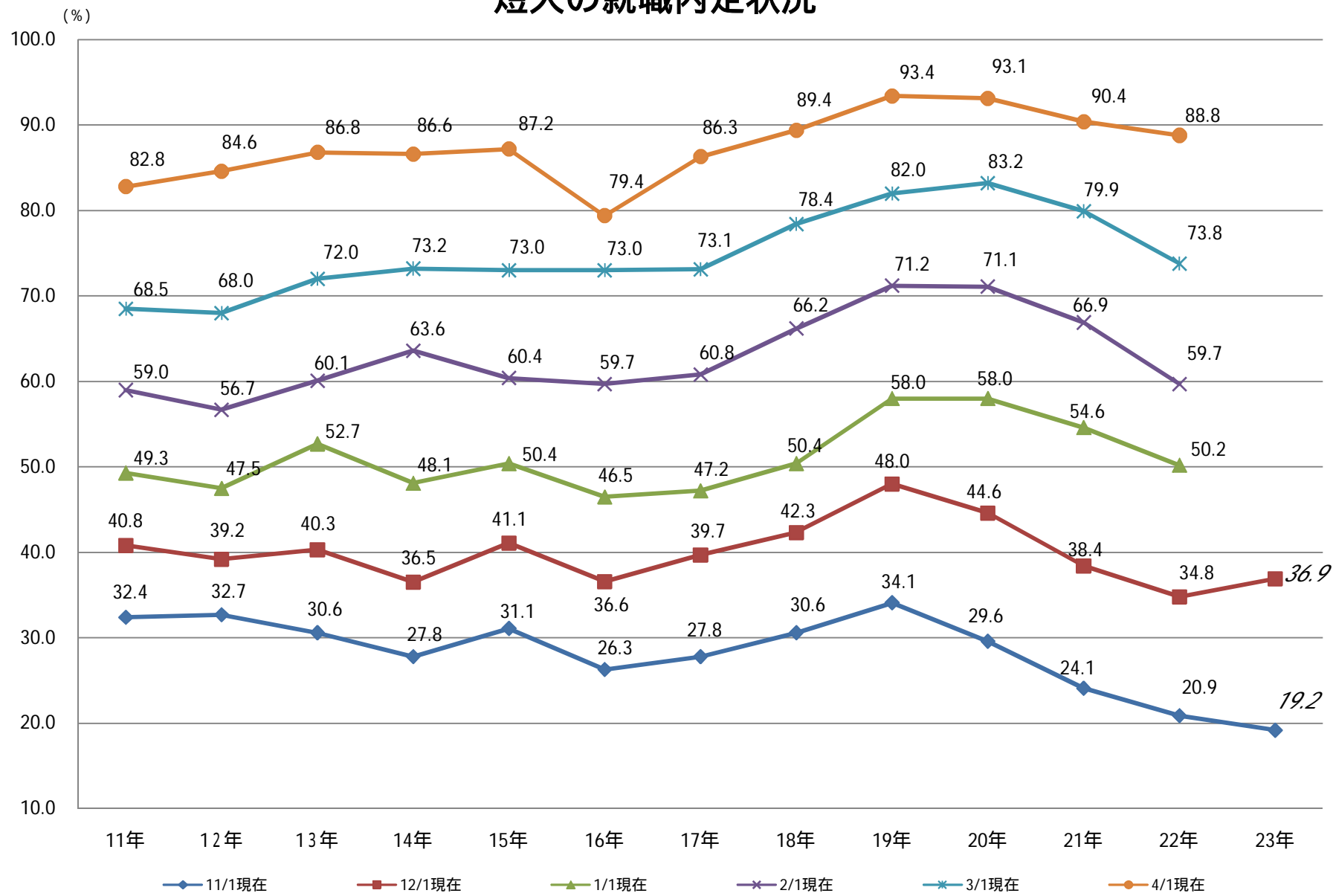
大学等の就職内定状況(大学、短大、専修計)



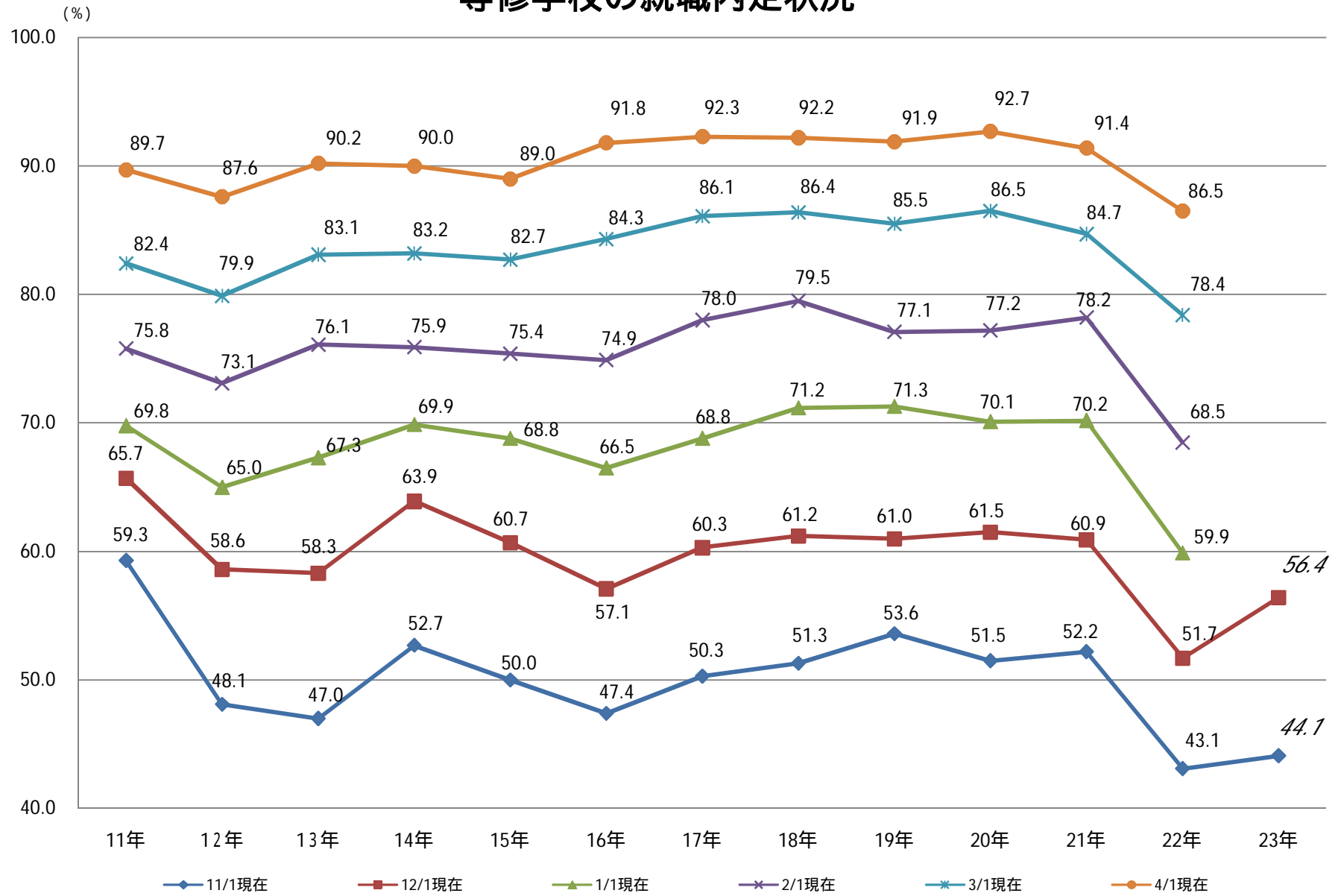
大学の就職内定状況



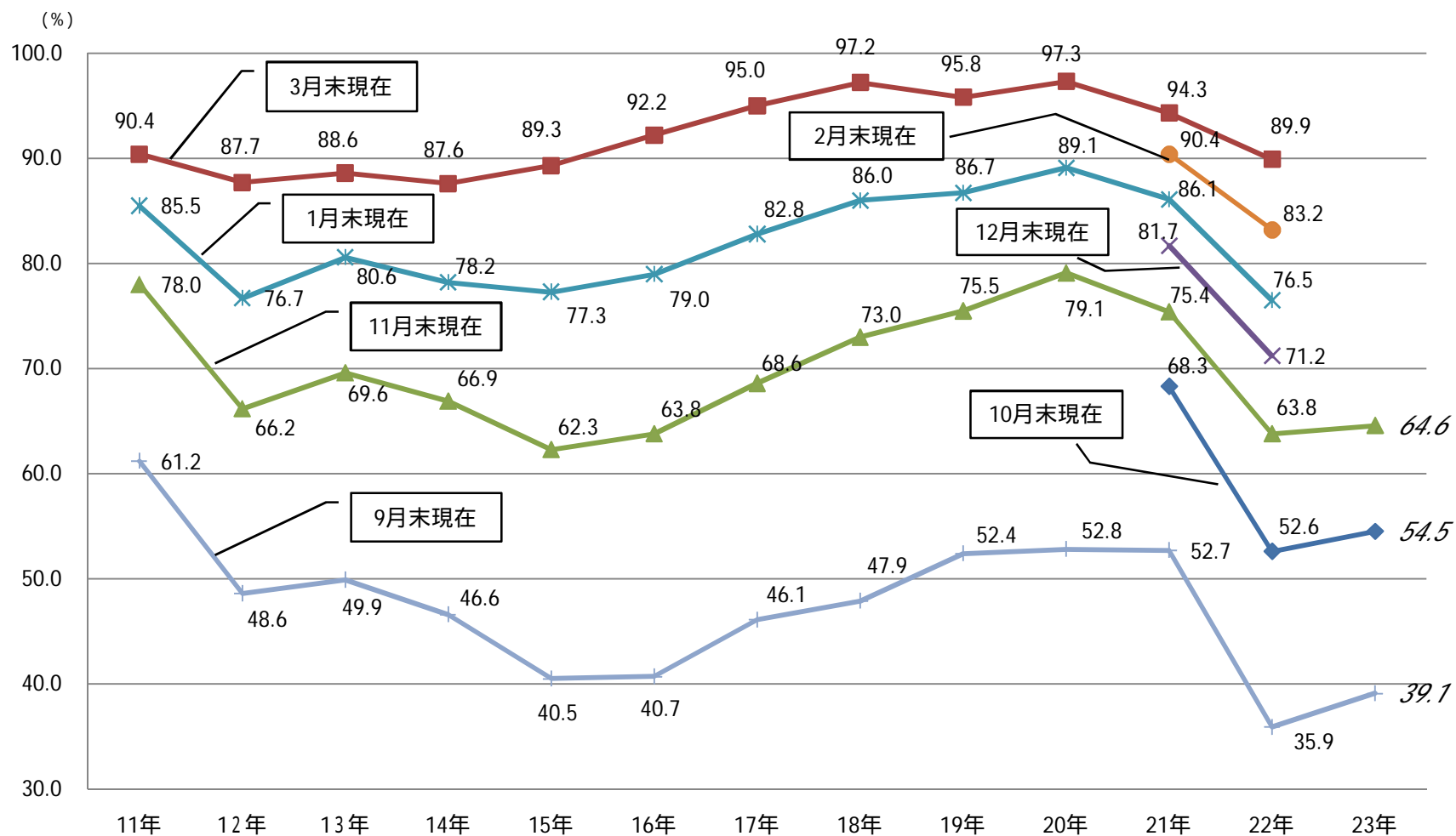
短大の就職内定状況



専修学校の就職内定状況



高校生の就職内定状況



厚生労働省・文部科学省連携 「卒業前の集中支援」の実施について

新規大学卒業予定者等の就職環境が非常に厳しいことを踏まえ、厚生労働省及び文部科学省は、1人でも多くの方が卒業までに就職が決定するよう、未内定者を対象に「卒業前の集中支援」に取り組みます。これらの取組の徹底により、最終内定率（平成23年4月1日時点）が過去最悪とならないよう全力を尽くして支援を行います。

既卒者のための 奨励金の活用

「経済対策」等により創設した卒業後3年以内の既卒者を採用した事業主への奨励金の対象者を拡充、未内定者の採用機会を増やします。（平成23年2月1日より）

「経済対策」等により創設した「3年以内既卒者トライアル雇用奨励金」・「既卒者育成支援奨励金」（高校・大学等が対象）、「3年以内既卒者（新卒扱い）採用拡大奨励金」（大学等が対象）は、既卒者（既に卒業した方）を対象にしていますが、平成22年度限りの措置として、2月1日より、卒業年次の未内定者（卒業前の方）も前倒しで対象とし、未内定者の採用機会を増やします。（ご利用に当たっては事前にハローワークにご相談ください。）

ジョブサポーターによる 個別支援の徹底

「経済対策」等により倍増配置したジョブサポーターが、未内定者に対し、個別に求人情報の提供などを行います。

「経済対策」等により倍増配置（平成22年度当初928人 2,003人、新卒応援ハローワーク等に配置）したジョブサポーターを活用し、未内定者に対し、それぞれに合った求人情報の提供（上記の奨励金対象求人も活用）や面接会への参加勧奨を行うとともに、就職活動についての個別相談を行います。

キャリアカウンセラー とジョブサポーター との連携推進

大学等に配置したキャリアカウンセラーと新卒応援ハローワークのジョブサポーターの連携を進めます。

大学等に配置したキャリアカウンセラーと新卒応援ハローワークのジョブサポーターとの連携を進め、キャリアカウンセラーの要請による求人情報提供・求人開拓を実施する等、一体となって未内定者の就職を支援します。

その他

大都市圏での土曜日の特別相談、未内定者の保護者への働きかけ、中小・中堅企業を中心とした就職面接会の追加開催、などを行います。

未内定者の相談機会を拡げるために、大学等が集中する東京、大阪、名古屋において、平成23年2月から3月の土曜日にサタデー特別相談を実施します。また、未内定者の保護者に対する新卒応援ハローワークの利用勧奨などの働きかけ、中小・中堅企業を中心とした就職面接会（平成23年1月18日から3月末までに、大学生向け135回（昨年88回）、高校生向け116回（昨年110回））を行います。

【平成23年3月に卒業を予定されている方へ】

就職活動を継続中の皆さん、 ハローワーク・新卒応援ハローワークに求職登録をしてください！

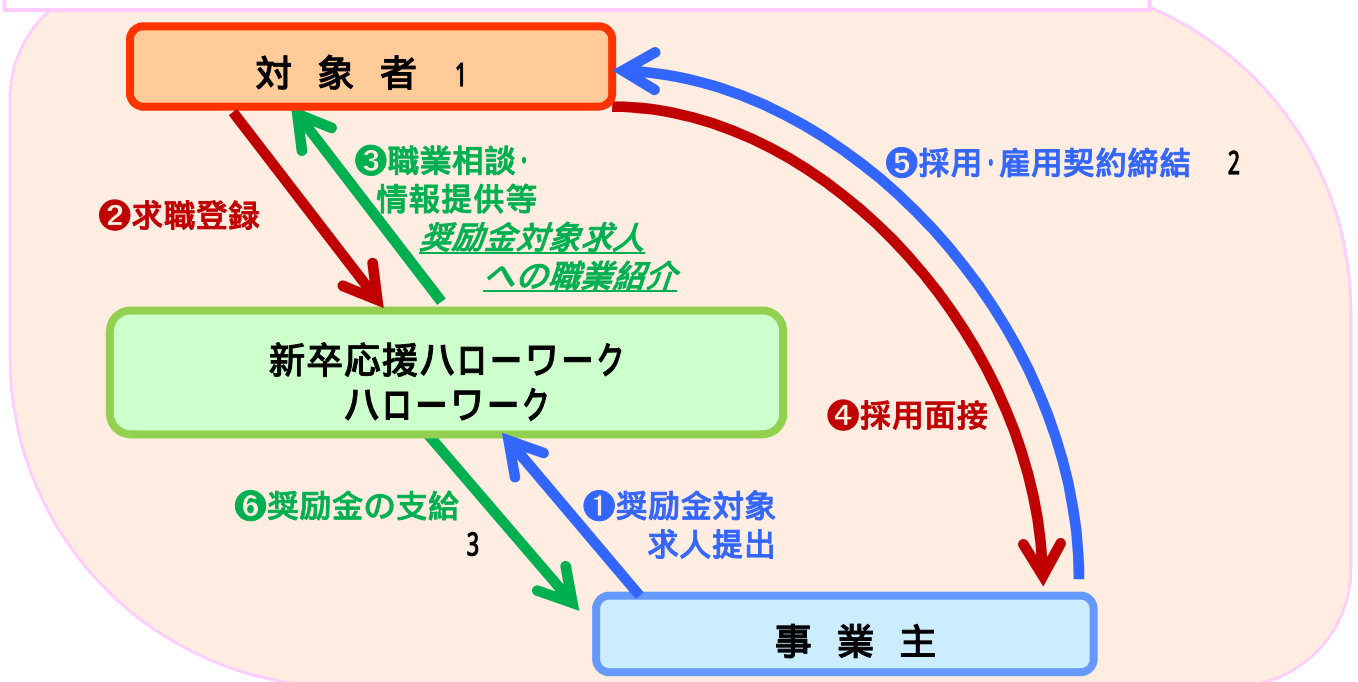
厚生労働省は、1人でも多くの方が卒業までに就職が決定するよう、全力で支援します。その一環として、既卒者の就職を支援するための「新卒者就職実現プロジェクト」を、平成23年2月1日以降は、卒業年次の就職先が未決定の方も対象となるよう拡充し、採用機会を増やします！（平成22年度限りの措置）

本制度の対象となるにはハローワーク又は新卒応援ハローワークへの求職登録が必要です。

新卒者就職実現プロジェクトとは？

卒業後3年以内の既卒者等の雇入れを行う事業主に対して奨励金を支給することにより、採用インセンティブを高め、新卒者・既卒者の方の就職を支援するプロジェクトです。

新卒者就職実現プロジェクトを利用した就職までの流れ



奨励金名	3年以内既卒者(新卒扱い) 採用拡大奨励金	3年以内既卒者トライアル雇用奨励金 ・既卒者育成支援奨励金
1 対象者	大学等を卒業後、安定した就労の経験がない既卒者(平成20年3月以降の卒業生) または、平成22年度に大学等の卒業を予定している方	大学等、高校、中学を卒業後、安定した就労の経験がない既卒者(平成20年3月以降の卒業生) または、平成22年度に大学等、高校、中学の卒業を予定している方
2 雇用契約	期間の定めのない雇用契約を締結	有期雇用契約を締結(その後の期間の定めのない雇用契約を目指す)
3 奨励金の額	雇入れから6ヵ月後に事業主に100万円支給	有期雇用期間に対して月額10万円、正規雇用から3ヵ月後に50万円を事業主に支給

詳しくは、都道府県労働局、ハローワークまたは新卒応援ハローワークにお問い合わせください。



厚生労働省・都道府県労働局・ハローワーク・新卒応援ハローワーク